



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社 eWell L 上場取引所 東
コード番号 5038 URL https://ewell.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 剛人
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 澤田 景一郎 TEL 06 (6243) 3355
定時株主総会開催予定日 2025年3月27日 配当支払開始予定日 2025年3月28日
有価証券報告書提出予定日 2025年3月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・個人投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	2,571	24.3	1,135	25.0	1,138	25.1	808	31.9
2023年12月期	2,069	29.1	908	31.2	910	34.7	612	36.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	53.83	53.02	39.4	41.8	44.2
2023年12月期	43.06	40.22	43.9	45.2	43.9

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 -百万円 2023年12月期 -百万円

(注) 当社は、2024年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	3,070	2,409	78.5	159.32
2023年12月期	2,380	1,690	71.0	112.96

(参考) 自己資本 2024年12月期 2,409百万円 2023年12月期 1,690百万円

(注) 当社は、2024年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	856	△77	△225	1,965
2023年12月期	626	△217	△71	1,412

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	-	0.00	-	20.00	20.00	149	23.2	10.4
2024年12月期	-	0.00	-	12.00	12.00	181	22.3	8.8
2025年12月期(予想)	-	0.00	-	15.00	15.00		22.0	

(注) 当社は、2024年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,564	29.8	683	29.3	685	29.5	475	30.0	31.22
通期	3,349	30.3	1,494	31.6	1,499	31.6	1,040	28.7	68.26

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期	15,121,447株	2023年12月期	14,961,792株
② 期末自己株式数	2024年12月期	194株	2023年12月期	166株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	15,016,169株	2023年12月期	14,235,322株

（注）当社は、2024年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士または監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算説明会内容および決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2025年2月14日に機関投資家および個人投資家向けに決算説明会を開催する予定です。決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、社会・経済活動が活性化し雇用・所得環境が改善する中、個人消費および設備投資に持ち直しの動きがみられ、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、継続的な国内の物価上昇により個人消費に一部足踏みがみられるなど、未だ先行き不透明な状況が続いております。

当社の顧客が事業を展開する在宅医療業界におきましては、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、地域包括ケアシステムの構築を実現させることが国策として進められている中、2024年6月からの「訪問看護レセプト（医療保険請求分）のオンライン請求」および「訪問看護のオンライン資格確認」等、効果的かつ効率的で質の高い医療サービスの実現に向けた医療DXが推進されると共に、2024年度の診療報酬・介護報酬改定においても「訪問看護」の報酬はプラス改定になる等、国策により追い風が吹く環境となりました。

このような状況の中、当社は、2024年度の診療報酬・介護報酬改定への対応、およびAIを活用した新サービス「AI訪問看護計画」、「AI訪問看護報告」の提供を開始しました。

この結果、当事業年度の経営成績は、主力サービス「iBow」の新規顧客獲得が順調に推移し、売上高は2,571,852千円（前期比24.3%増）、営業利益は1,135,932千円（前期比25.0%増）、経常利益は1,138,949千円（前期比25.1%増）、当期純利益は808,261千円（前期比31.9%増）となりました。

当社は、訪問看護ステーション向けサービス提供事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

売上高をサービス別に示すと、次のとおりであります。

なお、当社が提供するサービスについて、その提供方法により、従来は「クラウドサービス」と「BPOサービス」の2つのカテゴリーに区分して売上高の開示を行っておりましたが、これらのうち「BPOサービス」は、提供するサービス内容の高度化を踏まえ、当事業年度末からその名称を「BPaaS」に変更しております。

(単位：千円)

事業年度	売上高						計	営業利益
	クラウドサービス			BPaaS		その他サービス		
	iBow	iBow レセプト	その他	iBow事務 管理代行 サービス	その他			
2024年 12月期	1,991,524	212,244	70,906	269,322	720	27,134	2,571,852	1,135,932

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における総資産は、3,070,587千円となり、前事業年度末に比べ689,858千円増加となりました。

(流動資産)

当事業年度末における流動資産は2,526,732千円となり、前事業年度末に比べ669,964千円増加となりました。これは主に、当期純利益の増加により現金及び預金が553,021千円増加、売上高の増加に伴い売掛金が90,734千円増加したこと等によるものであります。

(固定資産)

固定資産は543,854千円となり、前事業年度末に比べ19,893千円増加となりました。これは主に、減価償却等により有形固定資産が33,240千円減少した一方で、ソフトウェア投資により無形固定資産が27,929千円増加、譲渡制限付株式報酬として新株式の発行等により長期前払費用が8,089千円増加、繰延税金資産が17,115千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債は559,095千円となり、前事業年度末に比べ29,541千円減少となりました。これは主に、未払消費税等が38,432千円増加、契約負債が32,004千円増加した一方で、1年内返済予定の長期借入金等が91,500千円減少、未払法人税等が15,695千円減少したこと等によるものであります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債は102,389千円となり、前事業年度に比べ337千円増加しました。

(純資産)

当事業年度末における純資産は2,409,102千円となり、前事業年度末に比べ719,062千円増加となりました。

これは主に、譲渡制限付株式報酬の払込および新株予約権の行使により資本金が30,295千円増加、資本準備金が30,168千円増加し、また繰越利益剰余金が当期純利益の計上により808,261千円増加、配当金の支払いにより149,616千円減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の71.0%から78.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は1,965,928千円となり、事業年度末と比較して553,021千円増加となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、856,787千円（前事業年度は626,907千円の獲得）となりました。これは主に、売上債権の増加90,734千円、法人税等の支払額365,052千円があったものの、業績が好調に推移したことによる税引前当期純利益の計上1,138,370千円、減価償却費の計上80,859千円があったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、77,890千円（前事業年度は217,845千円の使用）となりました。これは有形固定資産の取得による支出17,700千円、無形固定資産の取得による支出60,190千円があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、225,875千円（前事業年度は71,365千円の使用）となりました。これは主に、新株予約権の行使による株式の発行収入14,878千円があったものの、配当金の支払額149,207千円、長期借入金の返済による支出91,500千円があったこと等によります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、いわゆる団塊世代が全て75歳以上の後期高齢者となる2025年を迎え、高齢化の進展に伴う疾病構造の変化による必要な医療・介護ニーズの変化と、その後の生産年齢人口の減少加速等、人口構造の変化の中で、医療・介護の提供体制を取り巻く環境は大きく変化してまいります。

このような状況下で、当社は「ひとを幸せにする」という経営理念のもと、在宅医療のプラットフォームとしての役割を果たすべく、事業を展開しています。2025年を迎えた現在、当社は急増する訪問看護ニーズに対応できるソリューションを提供する体制を整えております。

引き続き、訪問看護の業務効率化支援、法令遵守サポート、労働生産性向上のためのツール開発に注力してまいります。

さらに、当社のプラットフォームを通じて蓄積されたデータとノウハウの活用、またAIを用いた業務効率化サービスや、地域包括ケアシステムの最適化、新機能の開発を推進してまいります。

これらの取り組みを通じて、国民が安心できる持続可能な医療・介護の実現に向けて、訪問看護業界の課題解決を支援し、在宅医療のプラットフォームとしての地位の確立、および持続的な成長を実現するとともに、訪問看護の質の向上と効率化を通じて社会的課題の解決に貢献してまいります。

以上を踏まえ、2025年12月期の業績予想につきましては、売上高3,349百万円（前事業年度比30.3%増）、営業利益1,494百万円（同31.6%増）、経常利益1,499百万円（同31.6%増）、当期純利益1,040百万円（同28.7%増）を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,412,907	1,965,928
売掛金	416,178	506,913
前払費用	27,269	45,655
その他	1,324	11,897
貸倒引当金	△911	△3,661
流動資産合計	1,856,768	2,526,732
固定資産		
有形固定資産		
建物	252,795	259,715
減価償却累計額	△16,369	△45,012
建物（純額）	236,426	214,702
工具、器具及び備品	55,386	63,052
減価償却累計額	△13,074	△29,530
工具、器具及び備品（純額）	42,311	33,522
建設仮勘定	2,728	—
有形固定資産合計	281,465	248,225
無形固定資産		
特許権	2,642	2,392
ソフトウェア	103,473	131,652
無形固定資産合計	106,115	134,044
投資その他の資産		
出資金	10	10
敷金	77,403	77,403
長期前払費用	17,823	25,912
破産更生債権等	1,449	4,464
繰延税金資産	41,124	58,240
その他	18	18
貸倒引当金	△1,449	△4,464
投資その他の資産合計	136,379	161,584
固定資産合計	523,961	543,854
資産合計	2,380,729	3,070,587

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,577	31,036
1年内返済予定の長期借入金	91,500	—
未払金	79,005	58,181
未払費用	92,500	106,616
未払法人税等	224,700	209,005
未払消費税等	34,772	73,204
契約負債	22,810	54,815
その他	19,769	26,235
流動負債合計	588,637	559,095
固定負債		
資産除去債務	102,052	102,389
固定負債合計	102,052	102,389
負債合計	690,689	661,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	366,777	397,073
資本剰余金		
資本準備金	358,380	388,548
資本剰余金合計	358,380	388,548
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	965,292	1,623,937
利益剰余金合計	965,292	1,623,937
自己株式	△410	△456
株主資本合計	1,690,039	2,409,102
純資産合計	1,690,039	2,409,102
負債純資産合計	2,380,729	3,070,587

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,069,577	2,571,852
売上原価	432,746	574,424
売上総利益	1,636,831	1,997,428
販売費及び一般管理費	728,091	861,495
営業利益	908,739	1,135,932
営業外収益		
受取利息	10	158
受取手数料	5,192	5,199
その他	366	—
営業外収益合計	5,568	5,358
営業外費用		
支払利息	3,311	2,332
支払負担金	469	6
その他	—	2
営業外費用合計	3,781	2,342
経常利益	910,527	1,138,949
特別損失		
固定資産除売却損	2,348	578
特別損失合計	2,348	578
税引前当期純利益	908,178	1,138,370
法人税、住民税及び事業税	305,019	347,225
法人税等調整額	△9,744	△17,115
法人税等合計	295,275	330,109
当期純利益	612,903	808,261

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費	注	—	—	—	—
II 労務費		217,051	50.2	283,453	49.3
III 経費		215,694	49.8	290,970	50.7
売上原価		432,746	100.0	574,424	100.0

原価計算の方法

当社の原価計算は、実際個別原価計算であります。

(注) 主な内訳は次のとおりであります。

(単位：千円)

項目	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)		当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
外注費	165,222		230,616	
減価償却費	23,931		27,419	
システム利用料	10,914		12,469	
旅費交通費	11,073		10,062	

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自2023年1月1日 至2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本						自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	328,165	320,156	320,156	456,783	456,783	—	1,105,106	
当期変動額								
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	19,417	19,417	19,417				38,835	
新株の発行 (新株予約権の行使)	19,193	18,805	18,805				37,999	
剰余金の配当				△104,394	△104,394		△104,394	
当期純利益				612,903	612,903		612,903	
自己株式の取得						△410	△410	
当期変動額合計	38,611	38,223	38,223	508,508	508,508	△410	584,933	
当期末残高	366,777	358,380	358,380	965,292	965,292	△410	1,690,039	

	純資産合計
当期首残高	1,105,106
当期変動額	
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	38,835
新株の発行 (新株予約権の行使)	37,999
剰余金の配当	△104,394
当期純利益	612,903
自己株式の取得	△410
当期変動額合計	584,933
当期末残高	1,690,039

当事業年度 (自2024年1月1日 至2024年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	366,777	358,380	358,380	965,292	965,292	△410	1,690,039
当期変動額							
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	22,792	22,792	22,792				45,585
新株の発行 (新株予約権の行使)	7,503	7,375	7,375				14,878
剰余金の配当				△149,616	△149,616		△149,616
当期純利益				808,261	808,261		808,261
自己株式の取得						△46	△46
当期変動額合計	30,295	30,168	30,168	658,645	658,645	△46	719,062
当期末残高	397,073	388,548	388,548	1,623,937	1,623,937	△456	2,409,102

	純資産合計
当期首残高	1,690,039
当期変動額	
新株の発行 (譲渡制限付株式報酬)	45,585
新株の発行 (新株予約権の行使)	14,878
剰余金の配当	△149,616
当期純利益	808,261
自己株式の取得	△46
当期変動額合計	719,062
当期末残高	2,409,102

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自2023年1月1日 至2023年12月31日)	当事業年度 (自2024年1月1日 至2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	908,178	1,138,370
減価償却費	59,100	80,859
株式報酬費用	8,043	22,529
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	741	5,764
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△39,780	—
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△60,000	—
受取利息	△10	△158
支払利息	3,311	2,332
売上債権の増減額 (△は増加)	△96,817	△90,734
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,587	7,458
未払金の増減額 (△は減少)	55,831	△20,823
未払費用の増減額 (△は減少)	56,059	14,376
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△24,958	38,432
契約負債の増減額 (△は減少)	△10,425	32,004
その他	5,047	△6,475
小計	870,908	1,223,937
利息及び配当金の受取額	10	158
利息の支払額	△3,123	△2,256
法人税等の支払額	△240,887	△365,052
営業活動によるキャッシュ・フロー	626,907	856,787
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△186,232	△17,700
無形固定資産の取得による支出	△38,705	△60,190
敷金の差入による支出	△2,261	—
敷金の回収による収入	9,068	—
その他	284	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△217,845	△77,890
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△4,560	△91,500
新株予約権の行使による株式の発行による収入	37,999	14,878
自己株式の取得による支出	△410	△46
配当金の支払額	△104,394	△149,207
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,365	△225,875
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	337,696	553,021
現金及び現金同等物の期首残高	1,075,210	1,412,907
現金及び現金同等物の期末残高	1,412,907	1,965,928

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

当社は訪問看護ステーション向けサービス提供事業の単一セグメントであり、セグメント情報の記載を省略しております。

当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

当社は訪問看護ステーション向けサービス提供事業の単一セグメントであり、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	112.96円	159.32円
1株当たり当期純利益	43.06円	53.83円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	40.22円	53.02円

(注) 1. 当社は、2024年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	612,903	808,261
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	612,903	808,261
普通株式の期中平均株式数(株)	14,235,322	15,016,169
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	1,003,381	228,115
(うち新株予約権(株))	(1,003,381)	(228,115)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。